



ものづくり広報

平素は本市の産業政策につきまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度も、鈴鹿市ものづくり産業支援センターでは、市内製造企業の皆様の現場の課題解決や人材育成に向け、きめ細かい支援を行ってまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

市内の中小製造企業の課題解決をお手伝い

さまざまな専門領域を持つアドバイザーが在籍

鈴鹿市ものづくり産業支援センターは、市内の中小製造企業が抱える現場や経営・管理の課題解決のため、経験豊かな企業OB等が専門アドバイザーとして所属し、企業現場で支援活動を行っています。

今年度は28人のアドバイザーが在籍しています。アドバイザーの専門分野は、製造現場の課題である品質・原価・納期・人・安全や、経営・管理の課題である人・物・お金・計画・販売促進など、幅広い分野に対応しています。

ものづくりを取り巻く環境の変化にも対応

製造現場の基礎的な課題だけではなく、下記のような固有の技術や分野にも対応します。

- 食品製造の分野でHACCPの取得
- 新技術や新商品の開発には不可欠な特許や商標などの知財関連
- 国や県などが用意する各種補助金申請に向けてのアドバイス
- 企業PRに有効な展示会出展方法のアドバイス
- 労働基準法・労働問題・労働関係法令に係る届出に関することなどのアドバイス



これまでに実施した支援事例を紹介します

現場での支援	品質系	ISO45001 ISO9001の取得及び更新、品質基準書作成、作業標準作成、QCサークル活動活性化、自動捺印機の不具合改善支援、品質管理の基礎習得支援、不良流出「0」化支援、品質保証体制構築
	コスト系	作業ロス削減、組立て作業の効率向上、ムダ取り指導支援、マシニング作業の段取り時間短縮、原価低減活動指導、補修部品管理、工場の生産効率アップ、作業ロス削減
	生産/在庫	生産管理システム構築支援、生産計画の見える化、在庫管理の最適化、生産性向上
	技術/技能系	シーケンサー制御指導、電気工事士免許取得支援、電験3種免許取得支援、制御システム改善技術、電気保全の技術習得支援、制御システム実践での指導、電気設備に携わる従業員の技術向上指導、自動電源遮断回路作成支援、工場内の5S対応支援、機械加工(旋盤)の基礎知識指導、パソコン操作スキルUP、エクセル・ワード・パワーポイント操作指導、図面の基礎・幾何公差の基礎、目標管理のレベルUP、現場の5S定着指導、機械加工技能検定実技指導、現場リーダー活性化
	安全系	KYT安全教育、安全基礎教育、安全衛生管理意識向上、第一種衛生管理者受験支援、作業環境の改善、安全衛生に関する支援、安全衛生管理計画策定及び危険個所対応支援、工場作業に携わる社員の安全教育
経営・管理の支援	人材教育系	新入社員研修、新入社員向け安全講習、TQMトータル・クオリティ・マネジメント教育支援、人材育成、幹部社員教育、安全・品質・生産&製造の講義指導、CSR教育、ビジネスマナー研修、社内教育、従業員教育の基本について支援、目標管理レベルUP、現場管理者の意識向上
	設備系	設備投資計画支援、設備の予防保全、遠心機の課題対応支援
	財務/お金系	インボイス制度に関する支援、各種補助金申請支援、補助金採択後の手続き支援、原価管理指導、将来的な資金調達支援、経理・財務全般指導、財務体質の改善
	事業計画系	就業規則作成、中長期事業計画策定支援、収益UP(売上げ増)の戦略支援、経営革新計画実行支援、経営課題アドバイス、会社の理念・方針・ビジョン支援、社員の評価制度構築&見直し
	販売促進系	会社案内作成支援、ホームページ作成支援、自社開発品の販路拡大支援、展示パネル作成支援、カタログ作成支援、新商品の販路拡大、軽自動車キッチンカー開発支援、ロビー展示支援、パンフレット作成支援、展示会出展支援
その他	その他	特許出願支援、特許侵害の判定支援、HACCP要求事項現場実践、HACCP認定後の衛生管理手法フォロー、食品6S管理指導、GMP工場環境対策、SDGsに関する理解向上支援、SDG'sエコパティス取得支援

令和6年度 支援活動事例紹介

シーケンサー制御に関する指導支援



目的 電気回路の知識や基礎理論を勉強し、自社整備の維持管理ができる技術を身につける

目標 電気設備のメンテ技術を向上させ、生産現場の加工設備の生産性を向上させる

支援内容

1. 現場で稼働している「パイプ加工機」のシーケンサー更新の内容検討
2. シーケンサーを使いプログラムの勉強（画面の切替、カウンター回路）
3. 「パイプ両面加工機」の作動不良の原因究明と対策案の検討
4. シーケンサーを使いプログラムの勉強（自己保持回路、タイマー回路）

効果 支援前：電気設備の故障やトラブルは先輩頼みで、単独でのアクションができなかった。
支援後：実践的な技術を習得し、簡単な制御装置の設計が可能となった。

企業様の声 電気制御に関する知識や理論を勉強し実践的な技術が身に付きました。引き続きの支援をお願いします。

品質管理の基礎知識と改善活動支援



目的 従業員の品質意識を向上させて、不良削減に繋げたい

目標 外部流出15件/年（1.25件/月）

支援内容

＜座学＞	＜実践＞	
・品質管理の基礎知識	・現状把握の実施	・要因分析と解析の実施
・QC活動の進め方	・対策の検討と実施	・効果確認と標準化

効果 流出不良発生件数 7.7件/月⇒4件/月

企業様の声 目標値（対象期間内）は未達成ではあったものの、現場リーダーの意識が向上し、流出件数0件を2ヶ月継続中であることから、効果は高いと判断しています。